



2018年5月15日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド  
(URL: <https://www.beatholdings.com>)  
代表者名 最高経営責任者 (CEO)  
レン・イー・ハン  
(東証第二部 コード番号: 9399)  
連絡先 経営企画室マネージャー  
高山 雄太  
(電話: 03-4570-0741)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

### I. 特別損失の計上

当社は、2018年5月11日付のプレス・リリース「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表した2018年度第2四半期連結累計期間（2018年1月1日～2018年6月30日）及び2018年度通期（2018年1月1日～2018年12月31日）の連結業績予想の修正について、以下のとおりお知らせいたします。

#### 1. 業績予想の修正

(1) 2018年度第2四半期連結累計期間（2018年1月1日～2018年6月30日）の連結業績予想（日本GAAP）の修正

（単位：千円ドル（1株当たり当期純利益は米ドル）、  
括弧内は百万円（1株当たり当期純利益は円）、但し%を除く）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 <sup>1, 2</sup> (A)	5,508 (585)	△3,109 (△330)	△3,444 (△366)	△3,317 (△352)	△0.21 (△22.31)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	5,134 (545)	△2,753 (△292)	△3,070 (△326)	△13,511 (△1,435)	△0.85 (△90.30)
増減 (B - A)	△375 (△40)	356 (38)	374 (40)	△10,194 (△1,083)	△0.64 (△67.99)
増減率 (%)	△6.81	-	-	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2017年度第2四半期 連結累計期間)	2,604 (277)	△2,066 (△219)	△1,998 (△212)	△1,999 (△212)	△0.14 (△14.87)

- 適用為替レート：1米ドル=106.24円（2018年3月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
- 2018年12月期第1四半期の期中平均株式数、15,984,481.79を使用しております。
- △は損失を示します。

(2) 2018年度通期（2018年1月1日～2018年12月31日）の連結業績予想（日本GAAP）



(単位：千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、  
括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 <sup>1, 2</sup> (A)	19,382 (2,059)	△913 (△97)	△1,583 (△168)	△2,868 (△305)	△0.18 (△19.12)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	16,951 (1,801)	△197 (△21)	△848 (△90)	△12,702 (△1,349)	△0.79 (△83.93)
増減 (B - A)	△2,431 (△258)	716 (76)	734 (78)	△9,834 (△1,045)	△0.61 (△64.81)
増減率 (%)	△12.54	-	-	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2017年度通期)	10,160 (1,079)	△2,170 (△231)	△2,454 (△261)	1,270 (135)	0.08 (8.50)

1. 適用為替レート：1米ドル=106.24円 (2018年3月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
2. 2018年12月期第1四半期の期中平均株式数、15,984,481.79を使用しております。
3. △は損失を示します。

(注) 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

### (3) 修正の理由

当社は、2018年度第2四半期連結累計期間 (2018年1月1日～2018年6月30日) の連結業績予想及び同年度通期 (2018年1月1日～2018年12月31日) の連結業績予想を、それぞれ以下のとおり修正いたします。

#### 2018年度第2四半期連結累計期間の業績予想

当社の連結子会社である GINSMS は、同社の主要取引先との取引を停止したため、当社は、2018年度第2四半期連結累計期間における売上高の予想を 5,508 千米ドル (585 百万円) から 5,134 千米ドル (545 百万円) に修正いたします。なお、これに伴い売上原価が予想より 371 千米ドル (39 百万円) 減少し、売上総利益も予想より 4 千米ドル (0 百万円) 減少します。

当社は、2018年度第1四半期連結累計期間に GINSMS に係るのれんを全て減損処理することに伴いのれんの償却額を戻入れることを理由として、2018年度第2四半期連結累計期間における営業損失の予想を 3,109 千米ドル (330 百万円) から 2,753 千米ドル (292 百万円) に修正いたします。

当社は、上記のとおり営業損失が減少することを理由として、2018年度第2四半期連結累計期間における経常損失の予想を 3,444 千米ドル (366 百万円) から 3,070 千米ドル (326 百万円) に修正いたします。

当社は、上記のとおり経常損失が減少することによる一部相殺はありますが、GINSMS に係る減損処理による特別損失を計上することを理由として、2018年度第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を 3,317 千米ドル (352 百万円) から 13,511 千米ドル (1,435 百万円) に修正いたします。

#### 2018年度通期の業績予想



当社の連結子会社である GINSMS は、同社の主要取引先との取引を停止したため、当社は、2018 年度通期における売上高の予想を 19,382 千米ドル (2,059 百万円) から 16,951 千米ドル (1,801 百万円) に修正いたします。なお、これに伴い売上原価が予想より 2,098 千米ドル (223 百万円) 減少し、売上総利益も予想より 333 千米ドル (35 百万円) 減少します。

当社は、2018 年度第 1 四半期連結累計期間に GINSMS に係るのれんを全て減損処理することに伴いのれんの償却額を戻入れることを理由として、2018 年度通期における営業損失の予想を 913 千米ドル (97 百万円) から 197 千米ドル (21 百万円) に修正いたします。

当社は、上記のとおり営業損失が減少することを理由として、2018 年度通期における経常損失の予想を 1,583 千米ドル (168 百万円) から 848 千米ドル (90 百万円) に修正いたします。

当社は、上記のとおり経常損失が減少することによる一部相殺はありますが、GINSMS に係る減損処理による特別損失を計上することを理由として、2018 年度通期における親会社株主に帰属する当期純損失の予想を 2,868 千米ドル (305 百万円) から 12,702 千米ドル (1,349 百万円) に修正いたします。

(参考) 国際財務報告基準 (IFRS) に基づく業績予想

1. 2018 年度第 2 四半期連結累計期間 (2018 年 1 月 1 日～2018 年 6 月 30 日) の連結業績予想 (IFRS) の修正

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売 上 高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 <sup>1,2</sup> (A)	5,508 (585)	△2,278 (△242)	△1,521 (△162)
今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	5,134 (545)	△14,515 (△1,542)	△13,846 (△1,471)
増減 (B - A)	△375 (△40)	△12,236 (△1,300)	△12,326 (△1,309)
増減率 (%)	△6.81	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2017 年度第 2 四半期連結 累計期間)	2,604 (277)	△1,134 (△121)	△911 (△97)

- 適用為替レート：1 米ドル=106.24 円 (2018 年 3 月 30 日現在の東京外国為替市場における外国為替相場 (仲値))
- △は損失を示します。

2. 2018 年度通期 (2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日) の連結業績予想 (IFRS)

今回 2018 年度通期 (2018 年 1 月 1 日～2018 年 12 月 31 日) の業績予想に変更はありませんが、以下のとおり参考として記載します。

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売 上 高	親会社株主に帰属する 当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 <sup>1,2</sup> (A)	19,382 (2,059)	△835 (△89)	2,264 (241)



今回修正予想 <sup>1</sup> (B)	16,951 (1,801)	△13,460 (△1,430)	△10,438 (△1,109)
増減 (B - A)	△2,431 (△258)	△12,625 (△1,341)	△12,702 (△1,349)
増減率 (%)	△12.54	-	-
(参考) 前期実績 <sup>1</sup> (2017年度通期)	10,160 (1,079)	828 (88)	2,537 (270)

1. 適用為替レート：1米ドル=106.24円（2018年3月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2018年2月14日付の業績予想において適用された為替レートは1米ドル=113.00円から106.24円に変更されております。
3. △は損失を示します。

（注）業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご注意ください。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



## ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主にシンガポール、中国及びその他のアジアの地域において事業を展開しております。当社は、A2P メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。また、ウェルネス・サービス、ヘルスケア・ウェアラブル端末、センサー、メディカル情報、データ分析を提供し、知的財産権及びその他の権利のライセンス事業も行っております。当社は、東京証券取引所の市場第二部に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書の情報に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を判断する投資家は、有価証券報告書を含む提出書類を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの要因が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される将来の結果及び業績などとは大きく異なることがあります。